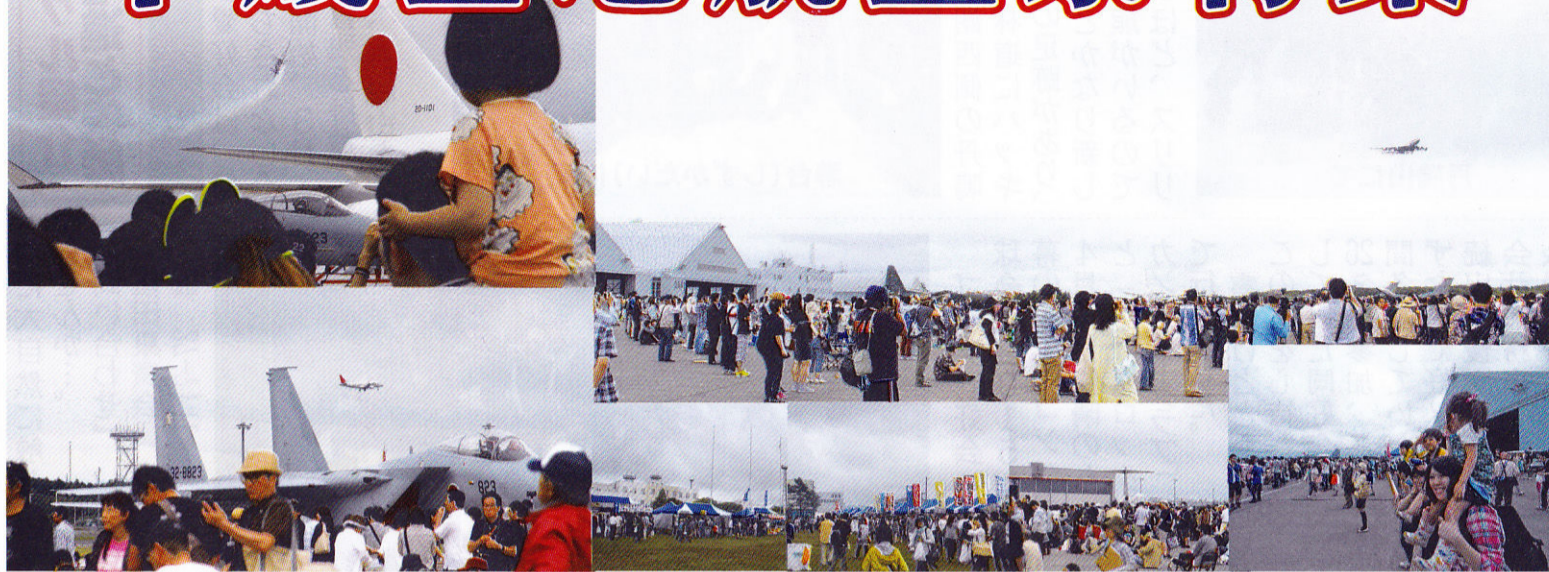


千歳基地航空祭特集

4
就
鳥
会
だ
よ
り



7月19日(日)千歳基地最大のイベント千歳基地航空祭が開催された。千鷲会は慰霊碑周辺の環境整備、前夜祭懇親会及び祝賀会の主催等、多くの役員及び会員有志が汗を流した。

【慰霊碑環境整備】
7月11日(土)樹木剪定隊長(佐藤会長)以下17名の会員有志と現役隊員3名により広報館前雄魂碑周辺及び展示場の環境整備を行った。蜂の巣はあったものの襲撃もなく、剪定隊長の的確な指揮で例年より1時間程早く終了した。



【前夜祭懇親会】
7月18日(土)ホテルグランテラス千歳での航空祭招待者懇親会に17名の会員が受付・運営等に携わった。懇親会はOBや企業関係者約330名が集い、佐藤千鷲会会長の挨拶で始まり、一年ぶりに会う同僚やお世話になった上司等と現役時代の話や天気の話に終始していた。



【航空祭祝賀会】
早朝より16名の役員及び会員が厚生センター前において、受付業務を行った。祝賀会には周辺自治体首長や基地協力団体、企業関係者など約700名が参加。基地司令、山口千歳市長、来賓の挨拶に続いた。



て佐藤会長の乾杯で和やかに始まった。祝賀会には歴代基地司令



令も数多く参加。協力団体の方々も当時の懐かしい思い出話に花が咲き「また来年再会しましょう」と約束していた。



7/17 事前訓練



今年の航空祭は基地行事の関係でひと月ほど早く開催。また、台風11号の影響もあり入場者数は前年より少ない43000人であった。

ブルーインパルスをはじめ予定されていた飛行展示は天候の影響でほとんどが中止になったが、室屋義秀氏のアクロバット飛行は超低空で演技を披露、観客から大きな歓声と拍手が送られた。演技終了後は「すごかった！来年もぜひ来て欲しい」との声が続々と聞こえてきた。



として高橋昭公会員の尽力により、庁舎前広場に千鷲会売店をオープンしました。今後も千鷲会の知名度向上に貢献したいと思えます。

基地入場車両制限も2年目となり市内渋滞も大幅に緩和され、今年の航空祭も無事終了した。関係者の皆さん大変にお疲れ様でした。